

回 答 書

工事名： 皆実雨水排水ポンプ場機械設備工事（7-1）

	質 問 事 項	回 答
1	No.3 雨水ポンプに取りつける犠牲陽極の交換周期の想定について、ご教示下さい。	交換周期は 10 年程度を想定しています。
2	機械設備特記仕様書第 1 節 1.No.3 雨水ポンプに「海水と接するため腐食対策を考慮すること」とあります。特記仕様書にて各部の使用材質の指定がありますが、対策のために変更となった場合は、設計変更の対象でしょうか。 また材質変更以外に想定している対策があればご教示下さい。	使用材質については、特記仕様書の記載のとおりです。使用材質の変更は想定していないため、設計変更の対象外です。 材質変更以外で腐食対策が考慮できる場合は、協議により提案して下さい。
3	ゲート設備、除塵機設備が未設置の場合、試運転が実施できないと考えられますが、それらの発注時期及び予定工期をご教示下さい。	ゲート設備、除塵機設備の発注時期は令和 8 年度第 1 四半期、予定工期は令和 9 年度第 3 四半期を想定しています。
4	No.3 雨水ポンプの塗装について指定がありませんが、吐出し弁同様に機械設備工事一般仕様書によることでよいでしょうか。	お見込みの通りです。
5	No.3 雨水ポンプのコラム長さが特記と図面で相違があるように見受けられますが、どちらが優先でしょうか。	図面を優先としてください。

6	三原市発行の「現場代理人及び主任技術者の配置について」に於いて、監理技術者等の途中交代は「監理技術者制度運用マニュアルに準ずる」となっておりますが、当該工事も監理技術者制度運用マニュアルに準じ途中交代可能との認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
7	関連工事に起因した工程遅れが発生した場合、工期延長は可能でしょうか。 また、機器の保管が発生した場合、保管費用は設計変更の対象でしょうか。	工期内の竣工として下さい。 そのため、機器の保管は想定しておりません。